

2002年4月27日

関西電力株式会社社長  
藤 洋作 様

## MOX燃料返送の輸送船出港に抗議

若狭連帯行動ネットワーク

私たちは、4月23日に「チェルノブイリ事故16年に際しての申し入れ」をおこないました。その時に、高浜4号用MOX燃料返送を中止することを求めましたが、貴社は、今年中の返送を計画中であり、予定時期はいまだにわからないと回答していました。

しかし、3日後の26日に、貴社は、「MOX燃料返送用輸送容器の英国出港について」の報道を行いました。

どうして私たちには、あいまいに「わからない。わからない」と言いながら、秘密裏にことをすすめていくのでしょうか。これが貴社の企業体質なのでしょうか。情報公開が叫ばれている昨今の動きに逆行しています。貴社に不信感を覚えるのはわたしたちだけではないはずです。

この4月26日は、チェルノブイリ事故16年にあたります。この日に行うことを決めたのは、貴社とBNFLとで事前に何度も何度も話し合いを重ねて来た結果なのでしょうか。

このチェルノブイリ事故で多くの人たちが犠牲になったことを承知していながら、MOX燃料の返送を開始する日とし、あくまでもプルサーマルをおこなうという意思表示をしたことに万感の怒りを持って抗議します。

私たちは、再度貴社に対し、MOX燃料返送を中止し、プルサーマル計画を撤回することを強く求めるものです。